



国立大学法人福井大学 附属国際原子力工学研究所（敦賀キャンパス）

〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1丁目3番33号
TEL : 0770-25-0021, FAX : 0770-25-0031

<http://www.rine.u-fukui.ac.jp/>

ウクライナから研究者を招へい

本年2月から2ヶ月間、敦賀市の支援を受け、戦時下のウクライナから女性研究者ら4名を招へいしました。福井大学での研究のかたわら、福井大学や地域のイベント、福島での国際会議参加等に積極的に参加しました。

- 2/11 福井大学主催 令和4年度原子力総合防災訓練報告会において、「ウクライナの現状/戦時下の原子力防災」について特別講演。
- 2/17 三方中学校での出前授業。中学生との交流を行いました。
- 2/22 敦賀高校を訪問。
生徒との交流が、戦時下で研究者ができる活動にヒントを与えました。
- 2/23 人道の港 敦賀ムゼウムを見学。
- 2/24 敦賀市主催「ウクライナ人研究者との座談会」に参加し敦賀市民と交流。
- 3/20 福井大学からウクライナ応援金を贈呈 など



報告会での特別講演

帰国後、4月には研究者らが敦賀滞在中に執筆した本が出版されました。5月にはザポリージャ（ウクライナ）でイベント「科学の日」を開催しました。このイベントは、たとえ戦時下であっても将来的に子供たちや若者に科学活動を奨励し、鼓舞することを意図したものです。「子どもが元気になるイベントをウクライナでやりたい」という話をしていた彼女らが、敦賀滞在中にヒントを得て実現しました。なお、福井大学からの「応援金」の一部がこの行事のために活用されました。



帰国後ザポリージャで開催された 福井大学からの応援金贈呈の様子「科学の日」の様子

敦賀キャンパスの学生が大学祭にて模擬店を出店

5月27、28日の二日間に文京キャンパスで開催された大学祭「越祭」にて、敦賀キャンパスの学生12人が模擬店「原子力 カフェ」を出店しました。

この企画は、敦賀キャンパス（研究所）について周知することを目的として実施されたもので、原子力や研究所を紹介したパネルや原子炉模型の展示およびコーヒーやケーキ、かき氷などの飲食物の販売が行われました。

会場には、本学の学生をはじめエネルギー分野に興味がある小中高生や地域の方が来場し、学生たちとの交流を楽しんでいました。飲食物も好評を博し、企画は盛況のうちに終了しました。

多くの人に研究所や原子力について知っていただく機会となりました。



カフェの手作りケーキ



パネルや原子炉模型展示の様子

PICK UP!!

今回は、この春に着任された後藤准教授をご紹介します。



4月に茨城県東海村から引っ越してきました。東海村は日本の原子力発祥の地で、人口は3万8千人と「村」にしては多くの方が住んでいます。家族構成は妻と大学生の子供が2人です。最近、市内のテニスクラブに入会させてもらい、週末は市営コートでボールを追いかけています。

名 前：後藤 実（ごとう みのる）
出身地：福岡（広島生まれ）
趣 味：テニス・鉄道
好 物：とんこつラーメン
研究テーマ：革新炉核設計
座右の銘：明日は明日の風が吹く、怒りは敵と思え

Information

研究所行事のご案内（詳しくは、ポスター・研究所HPでCHECK!!）

■ 10月21日（土）予定 … 敦賀キャンパス一般公開

敦賀キャンパス・研究所の教育及び研究、学生の活動等を地域の皆様に広く知っていただくことを目的に敦賀キャンパスを公開します。

■ 11月25日（土）予定 … シンポジウム「日本一の原子力立地 福井県における防災危機管理XI」

「原子力防災の現在」として地域に関連するトピックスを地域の皆様に分かりやすくお話させていただきます。